

【めざす生徒像】

- ◆ 進んで勉強する生徒
- ◆ 礼儀正しい生徒
- ◆ 明るくたくましい生徒
- ◆ 感謝の心で、残さず食べる生徒



細野中だより

第31号 H27.3.13
 発行者 甲斐昭児
 ☎ 23-3611

進 級や進学を控え、周りの環境が大きく変わる季節です。これを機会に、自分自身を変えるために新しいことに挑戦しようとする人もたくさんいることでしょう。そんな意欲を秘めた人に贈る一句。

春風や 闘志抱きて 丘に立つ 高浜虚子

「春風」は「はるかぜ」か、それとも「しゅんぷう」と読むのか…。私は「闘志」の語句が持つ力強さ故に「しゅんぷう」がいいのではと思っていました。でも、丘に登った直後、汗ばむ顔をなでる心地よい風だとしたら「はるかぜ」かもしれません。自分の感じるままに読めばいいのでしょうか。作者には悪いですが…。

さて、16日の卒業式とは別に、巣立ちゆく43名へ贈る3つのメッセージ。題して **もう一つの式辞**

笑顔のあいさつ

生徒会と部活動のあいさつ運動は、立ち止まってのあいさつや「いってらっしゃい」の横断幕を掲げての一礼も加えて新しい伝統になりつつあります。「細野中の生徒はあいさつがいい」というおほめの言葉をよく耳にしますが、さらに意識してほしいのが「笑顔」です。

あいさつに笑顔が加われば、きっと相手の心を動かし、その結果、うれしいことにもたくさん出会えることでしょう。うれしいことで笑顔になるのは当たり前。笑顔でうれしいことをたくさん呼び込んでください。

豊かな表現力

日本の国際化が始まった頃、日本人の様子を表すスリーエス(3つのS)という言葉がありました。スマイル(わからないことはわらってごまかす)、スリープ(居眠りをする)、サイレンス(意見を言わず黙っている)です。しかし、現代社会では、自分の考えを分かりやすく伝える能力が特に求められています。

では、どうすれば身に付くのでしょうか。その一つは読書だと思います。本を読むことで心が豊かになり、理解できる言葉、遣える言葉が増え、想像力や判断力、表現力が養われます。今まで以上に本に親しむ生活を送ってください。

和して同ぜず

中国の思想家、孔子の言葉。相手とのなごやかな人間関係は心掛けるけれども、その場かぎりの無責任な賛成はしない、「他人に流されない」という意味です。

仲がいい友だちがすることだからと、間違った判断で行動してはいけません。これから出会うであろうさまざまな場面で、自分自身で正しい判断を下せる人になってください。

◆ **認知症サポーター養成講座 (3/4)** ◆



講師は和(なごみ)福祉サービスの小倉さん、地域包括支援センターの土田さんと東原さん。

2年生を対象とした講座です。講話や映像などで認知症の基礎知識や声のかけ方などを学びました。

日本の認知症高齢者は208万人(65歳以上人口の7.2%)。認知症は、もはや、誰もがかかる可能性のある病気です。

正しい声のかけ方は？

- ① ご飯を食べたのに「ご飯はまだ？」と聞かれた時
 - A 「今食べたがね、おかずは〇〇だったよ」と思い出させる。
 - B 「テレビでも見て待とうか」と、他に関心を向かわせる。
- ② 財布を置き忘れて、「誰かが盗った!」と怒っている時
 - A 「一緒に探してみるが」と協力を申し出、落ち着かせる。
 - B 「またどっかに忘れたっやが」と不注意を指摘する。



より良い声のかけ方を話しあっています。

左下の答えはBとAです。間違いを指摘するのではなく、相手の訴えに寄り添う姿勢が求められます。

認知症の授業が学校で行われるほど、介護によるトラブルは大きな社会問題です。家庭崩壊、老老介護、施設や専門家の不足、介護職員の待遇等々、個人の優しさだけでは解決できないさまざまな問題があります。

お知らせ

□ 生徒会が集めた書き損じはがき173枚を福岡のボランティア団体に送りました。益金で72㎡(職員室ぐらいの広さ)の地雷原が安全な広場になります。(昨日感謝状が届きました。)



生徒会三役の皆さん



□ 校門横にソーラー外灯を設置しました。平成元年度卒業生(代表:町浦和馬様)の厄払い記念です。下校時の子どもたちや夜間の安全に役立ちます。ありがとうございました。

◆ **3年生、卒業までの1週間 (3/6~13)** ◆

6(金)	読み聞かせ「ママーズ」の皆さんとの交流①、送別行事②
9(月)	家庭科(調理実習)③、交通教室(自転車の乗り方や点検)④
10(火)	卒業式練習、全体合唱練習⑤、清掃活動
11(水)	小学1年生との交流⑥、卒業式練習、学級・全校専門委員会
12(木)	卒業式練習、クラスマッチ、文集製本
13(金)	卒業式練習、予行、学活

たたいて・かぶって・ジャンケンボン



宮崎名物チキン南蛮で〜す!

反射材を必ず付けましょう。



卒業生と在校生の間が保護者席です。

卒 業 お め で と う

ひとつの花のために
 いくつの葉が冬を越したのだろう
 冬の風に磨かれた
 椿の葉が輝いている
 母のように輝いている (星野富弘)



43名の未来に幸多かれと祈ります。